

選ばれるまち、横須賀へ

～ 第2章の扉を開く政策集 ～

【自己評価結果（中間評価）】

<目次>

- 1 地域経済の活性化 p 1
- 2 行財政改革 p 7
- 3 いのちを大切にする横須賀 p 8
- 4 水と緑に親しめる横須賀 p 11
- 5 人づくりのまち横須賀 p 12
- 6 市民が主役のまちづくり p 14

平成27年(2015年)7月10日

1 地域経済の活性化

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
1	さいか屋大通り館跡地の再生と更なる再開発計画を促進します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> さいか屋大通り館跡地の再生を進めるため、周辺の権利者等との調整を行い、街区一体での再開発の実現に向けた協議を行う大滝町1丁目再開発協議会の設立支援を行った。 * 中心市街地活性化事業 	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀中央エリア内の他の再開発協議会も含めて、早期の再開発の実現に向けて支援を行う。 	○	・横須賀中央エリア再生促進アクションプラン
2	中央大通りを歩行者天国にする「ホコ天プロジェクト」を実施します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 中央エリア内の商店街等と協力し、中央大通り等でのにぎわいイベントを行うための実行委員会の設立支援を行った。 * 中心市街地活性化事業 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)横須賀中央下町フェスティバルの実現を目指し、横須賀中央エリア商店街活性化イベント実行委員会への支援を行う。 	○	・横須賀中央エリア再生促進アクションプラン
3	ドルを使って、観光客が買い物できる「ドル旅プロジェクト」を実施します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 【平成25年度】 実施期間 7～8月 参加店数 50店舗 イベント開催 1回(8月) 延500名 【平成26年度】 実施期間 4～12月 参加店数 69店舗 イベント開催 2回(8・9月) 延450名 *ドル街プロジェクト事業 	<ul style="list-style-type: none"> 【平成27年度】 実施期間 8～9月 ドル街周知通年(ドルバス運行(2台)等) 参加店数 85店舗 イベント開催 2回(8・9月) 【平成28年度】 実施期間 8～9月 ドル街周知通年 	○	
4	横須賀のシンボルタワーとなる大滝町2丁目再開発を積極支援します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 大滝町二丁目地区市街地再開発組合に再開発ビルの新築工事の施工に係る補助金を1件交付した。 * 市街地再開発事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年秋に予定される再開発ビルの竣工まで工事費等事業に係る補助金を組合に交付する。 	○	
5	追浜駅前地区の再開発を促進します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 追浜駅前市街地再開発準備組合の活動に係る補助金を1件交付した。 準備組合の勉強会にまちづくりアドバイザーを1回派遣した。 * 市街地再開発事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、市街地再開発事業の事業化に向け、準備組合への財政的・人的支援を継続する。 	○	
6	浦賀地区の再生を目指し、住重跡地の整備を促進します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)ミュージアム・パーク整備に向けて、産業遺産の実験的活用イベントを年4回開催し、活動成果の蓄積、広報を行った。 * 浦賀港周辺地区再整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)ミュージアム・パーク整備に向けて、産業遺産の実験的活用イベントを年4回開催し、活動成果の蓄積、広報を行う。 	○	
			<ul style="list-style-type: none"> 住友重機械工業(株)跡地と隣接した水際線プロムナード(西岸部)について、緑地護岸の整備を実施した。 * 浦賀港周辺地区再整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き水際線プロムナード(西岸部)の整備を進め、平成27年度に緑地整備を完成させて、住友重機械工業(株)跡地を含めた一体的な整備を目指す。 	○	
7	企業誘致を1年に1か所実現させます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 【平成25年度】 平成25年11月 生化学工業(株)操業開始 【平成26年度】 平成26年6月 (株)ニフコ本社誘致決定 平成27年1月 一部操業開始(本社部分) * 企業等立地促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、企業誘致に取り組んでいく。 	○	・企業誘致アクションプラン
8	庁内に促進組織を設置し、Y-HEART構想の実現を目指します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 【平成25年度】 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、NTC(ナショナルトレーニングセンター)拡充施設誘致に向け、開発事業者に協力を要請し、了承を得た。 【平成26年度】 ・6月2日にNTC拡充施設・横須賀誘致委員会を発足し、誘致活動(政府、競技関係者等への働きかけ)を推進、工事着手に向け環境アセスメント手続きへの支援、協力を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 誘致対象競技の政府関係者、JOCおよび各競技団体への周知、視察および要望活動を推進する。 有識者会議の動向、国の来年度予算を注視し、屋外系、水辺系競技のNTC拡充施設整備の方向性が示された段階で広く市民へ周知し、当該施設の本市への立地に向けた気運の醸成を行う。 		

1 地域経済の活性化

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
9	YRPの新たな展開を検討し、さらに集積を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年4月に、㈱ニフコが商品技術センターを開設し、YRPに㈱ニフコが進出した。 平成26年6月に、ニフコ本社誘致が決定し、平成27年1月には本社が操業開始した。 * 企業等立地促進事業、横須賀リサーチパーク推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 業種を情報通信に限定することなく、幅広い企業の集積を図る。 また、ヨコスカバレー構想と連動し、更なる企業集積に取り組んでいく。 	○	・企業誘致アクションプラン
10	修学旅行、民泊の誘致に努めます。	実施中	【平成25年度】 <ul style="list-style-type: none"> 長井体験たび推進協議会発足 越後田舎体験視察(新潟県上越市)(9月) 民泊トライアル実施(11月) 40名 体験トライアル実施(12月) 24名 【平成26年度】 <ul style="list-style-type: none"> 神戸市立港島中学校(5月) 62名(1泊) 福岡県立筑前高校(10月) 105名(1泊) * 長井地区民泊推進事業	【平成27年度】 <ul style="list-style-type: none"> インドネシア高校(4月) 62名(2泊) 京都市立中学校(5月) 90名(1泊) 滋賀県立中学校(10月) 80名(1泊) 富山県私立高校(12月) 199名(1泊) 【平成28年度】 <ul style="list-style-type: none"> 堺市立中学校(5月) 104名(1泊) 京都市立中学校(6月) 2校、259名(1泊) 名古屋市立中学校(6月) 2校、352名(1泊) 滋賀県立中学校(10月) 80名(1泊) ほか予定	○	
11	観光協会の改革を進めます。	実施中	【平成25年度】 <ul style="list-style-type: none"> 横須賀市観光協会法人化検討委員会の発足、第1回委員会の開催(平成26年3月19日) 【平成26年度】 <ul style="list-style-type: none"> 委員会における法人化の検討(6月20日、8月19日、10月6日、12月19日) 一般社団法人化の決定(平成27年3月26日、設立理事会、設立総会) * 観光団体助成事業	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人横須賀市観光協会の設立(平成27年4月) 協会の自立化を進めるための収益事業の展開(協会会費等の増、観光物品等の販売、地域限定旅行業の登録) 	○	
12	三浦半島4市1町との連携を強化します。	実施中	《三浦半島サミットの開催》 <ul style="list-style-type: none"> 4市1町の首長で構成する「三浦半島サミット」を定期的に開催した。 平成25年度 第1回 10月11日(鎌倉市役所) 平成26年度 第2回 4月30日(逗子市役所) 第3回 10月31日(三浦市民ホール) 《主な連携内容》 <ul style="list-style-type: none"> 観光振興における既存の協議会の一本化 サイクリングパンフレットの発行 観光パンフレットの相互配架 職員の合同研修 消防指令業務の共同化の運用検討 オープンデータの活用 有害鳥獣対策の連携強化 * 三浦半島サミット事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度も、引き続き「三浦半島サミット」を定期的に開催する。 第4回 5月21日(葉山町福祉文化会館) 第5回 11月2日開催予定(横須賀市役所) 	○	
			《連携内容》 【平成25年度】 <ul style="list-style-type: none"> 各自治体のイベント等で連携した観光キャンペーンを実施 <ul style="list-style-type: none"> よこすかカレーフェスティバル 葉山ふれあいマーケット 逗子市民まつり等 観光宣伝事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 旅行代理店現地見学会・商談会実施(2回)等 【平成26年度】 <ul style="list-style-type: none"> 観光パンフレット「自転車半島宣言」作成・配付 サイクルエイドステーション事業 ホームページ事業、観光パンフレット配架事業等 * 三浦半島観光連絡協議会事業	【平成27年度】 <ul style="list-style-type: none"> サイクリング観光事業、ホームページ事業 サイクルエイドステーション事業、観光パンフレット配架事業 自転車半島マイルストーン整備事業 三浦半島広域観光情報提供事業等(デジタルサイネージ) 【平成28年度】 <ul style="list-style-type: none"> サイクルエイドステーション事業 ホームページ事業、観光パンフレット配架事業等 三浦半島広域観光情報提供事業等 	○	・集客促進アクションプラン

1 地域経済の活性化

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
13	商店街が共同して行う、宅配事業等を支援します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街が行うソフト事業を支援し、活力とにぎわいのある商店街づくりを進めるため、商店街が地域からの要請を受け、町内会等地域と連携して行う宅配等の事業を支援する制度を新設し、商店街に周知した。 * 商店街にぎわいづくり事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街が地域からの要請を受け、町内会等地域と連携して行う宅配等の事業を支援する。 	○	・商店街応援アクションプラン
14	横須賀ブランドの商品開発・PRを支援(アワビの陸上養殖など)します。	未実施	<ul style="list-style-type: none"> ・アワビ陸上養殖施設整備事業は、平成25年度計画試算し、平成26年度中止した。 * アワビ陸上養殖施設整備事業、地産地消推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀産野菜の総合的なブランド化施策を検討し、生産者・商工業事業者・観光事業者と連携したPR事業を実施する。 	○	・地産地消推進アクションプラン
15	生産だけでなく地産地消を活かした食品加工開発を支援します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・加工品の製造・販売に必要な加工施設等整備費用の一部補助を行った。 平成25年度補助 4件 1,110,000円 ・大型直売所等への出荷促進体制が一段落したため、平成25年度末廃止した。 * 名産品・特産品づくり支援事業 		○	・地産地消推進アクションプラン
16	中小企業振興プランの着実な推進を図ります。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業振興プランに位置付けた事業について、平成25年度実績報告および平成26・27年度予定事業を市議会に報告した。 ・進捗管理指標として、景況レポートを年4回発行し、市内の景気動向を調査した。 * 中小企業振興対策事業ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・プランに位置付けた事業について、平成26年度実績報告および平成28年度予定事業を、市議会に報告する。 ・景況レポートを発行し、市内の景気動向を調査していく。 	○	・横須賀市中小企業振興プラン
17	産業振興財団の在り方を見直します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年4月に財団法人から公益財団法人に移行した。 ・経済部内事業のうち、財団に移管した方が事業者にとってより効果的と思われる事業について各課にヒアリングを行い、リストアップを行った。 * 経済関係団体支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・移管事業を抽出するとともに、適切な組織体制を検討する。 		
18	プロジェクトチームを編成し、市内事業者の受注拡大に向けた方策を積極的に進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・米海軍および防衛省関連施設からの受注の方法等に関する説明会を2回開催した。 ・米海軍向けに市内事業者の一覧を配布した。 ・米海軍や防衛省関連施設からの受注に関する意向調査を行った。 * 基地関係受注拡大事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き米海軍および防衛省関連施設からの受注の方法等に関する説明会を2回開催する。 ・入札の手引きおよび事例を掲載した冊子を発行する。 ・米軍での工事受注に必要な資格であるSSHO(現場安全衛生担当官)の取得講座に対し、受講料の一部を減額する。 	○	・横須賀市中小企業振興プラン
19	入札制度と発注方法の改革を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、入札制度について見直しを行っている。 ・平成23年度に、入札における所在地条件等を見直し、市内事業者への優先発注に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き市内事業者への優先発注に努める。 		
20	市内工業製品等を優先的に納入し、市が積極的に活用します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で完成品を生産している事業者が生産している製品を「市内ゆかりの製品」として、優先的に調達する取り組みを行った。 ・同時に、市内に事業所等がある事業者を「地元事業者」として、優先的に発注する取り組みを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の調達状況の集計結果を踏まえて、今後の継続対応を検討する。 		
21	横浜横須賀道路パーキングエリア付近のスマートインターチェンジの整備促進(西地区へのアクセス向上)	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との勉強会を3回開催した。 * 関係機関 国土交通省、東日本高速道路(株)、神奈川県、横須賀警察署 * スマートインターチェンジ整備推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 【平成27年度】 ・地区協議会開催、連結許可申請及び許可 ・測量、土質地質調査及び詳細設計の実施 【平成28年度以降】 ・用地買収補償、整備工事 * 平成32年度完了予定 	○	

1 地域経済の活性化

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
22	衣笠インターチェンジから横須賀インターチェンジまでの県道(久里浜田浦線)の整備促進(衣笠十字路の渋滞軽減)	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25・26年度に、神奈川県市長会などとおして要望活動を行った。 * 広域幹線道路整備促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度供用開始に向け、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟の活動など、あらゆる場面を通じて要望していく。 	○	
23	横浜環状南線及び横浜湘南道路の整備促進(東名高速道や中央道へのアクセス向上)	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25・26年度に、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟をはじめとする要望活動を行った。 平成26年秋に、国と一緒に、整備に向けた啓発活動を行った。 平成27年1月に、高速横浜環状南線の土地収用に関する公聴会で、市長が意見を述べた。 * 広域幹線道路整備促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成32年度供用開始が予定されているため、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟の活動など、あらゆる場面を通じて要望していく。 	○	
24	横浜横須賀道路の通行料金を値下げ	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25・26年度に、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟をはじめとする要望活動を行った。 平成27年1月に、政府から横浜横須賀道路の料金値下げの方針として、最長区間1,440円を950円にすることが示された。 * 広域幹線道路整備促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年1月に、国から横浜横須賀道路の料金値下げの方針が示されたが、この料金値下げの確実な実現に向け、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟の活動など、あらゆる場面を通じて要望していく。 	○	
25	金沢区八景島まで供用開始している国道357号を夏島町まで延伸	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25・26年度に、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟をはじめとする要望活動を行った。 * 広域幹線道路整備促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市、県との調整を行うとともに、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟の活動など、あらゆる場面を通じて要望していく。 	○	
26	湘南国際村から山科台に至る三浦半島中央道路の整備促進	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25・26年度に、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟をはじめとする要望活動を行った。 * 広域幹線道路整備促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟の活動など、あらゆる場面を通じて要望していく。 	○	
27	長井地区まで開通している三浦縦貫道路を三浦市まで整備促進	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25・26年度に、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟をはじめとする要望活動を行った。 * 広域幹線道路整備促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度供用開始に向け、三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟の活動など、あらゆる場面を通じて要望していく。 	○	
28	JR横須賀線の強化(JR逗子駅止まりをJR横須賀駅まで)	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年春・夏に、成田エクスプレスの臨時列車が横須賀駅までの延長運転を実施した。 * 交通計画推進事務費 	<ul style="list-style-type: none"> 市内定住人口の増加政策を実施するとともに、神奈川県鉄道輸送力増強促進会議で、JR横須賀線の利便性向上の要望を行う。 		
29	久里浜港のポートセールスを行います。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 【平成25年度】 荷主(事業者)へのアンケートの実施 【平成25・26年度】 船社、荷主(事業者)等へのポートセールスの実施 他港ポートセミナーへの参加 * 港湾振興事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、久里浜港への定期航路誘致のためのポートセールスを実施する。 ①船社、荷主(事業者)等へポートセールスの実施 ②27年度に横須賀運輸港湾振興会が実施するポートセミナーへの協力および支援 		
30	三浦半島を海から巡るクルージング観光の誘致活動をします。	未実施	なし	なし		

1 地域経済の活性化

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
31	西地区の集客力を高めるため、魚介類を堪能することができる番屋のような観光拠点などの整備を促進します。	未実施	・大楠漁協直営の食堂開設に向けた相談を受け付け、支援内容を検討した。	なし		
32	「お客さまサービスのさらなる向上」「財政基盤の強化」「地域経済の活性化」に向けた上下水道局の改革を進めます。	実施中	・平成26年3月に「お客さまサービスのさらなる向上」「上下水道局の財政基盤の強化」「地域経済の活性化」の3つの目的達成に向けたロードマップであり、長期的、中期的、短期的な活動の方向性及び重点的に取り組む事業を示した「持続可能な水道事業・下水道事業の運営を目指して」を策定した。	・「持続可能な水道事業・下水道事業の運営を目指して」に基づき、長期的、中期的、短期的な取組を進めていく。		
33	「走水」の水ブランドを活用します。	実施中	・上下水道局内で活用方法や商標登録の必要性について検討した。	・平成27年度に横須賀製鉄所創設150周年記念事業として、以下の事業を実施している。 ①「横須賀名水 湧水走水ペットボトル」の製造 ②走水湧水を原料とする製品を製造・販売する事業者に対する走水湧水の無償提供 ・平成27年度に上下水道局内で活用方法のアイデア等の検討を行う予定である。		
34	「子どもが主役になれるまち」を前面に押し出し、都市イメージをつくり出します。	実施中	【平成25年度】 ・「都市イメージ創造発信アクションプラン」策定 【平成26年度】 ・子ども政策アドバイザー(3名)の配置 パネルディスカッションの実施(5月30日) 来場者約250人 ・不動産事業者や交通事業者、商工会議所、子育て中のママなどとの意見交換会の開催 22回 参加者141人 ・効果的なプロモーションの展開 横須賀魅力全集作成(10月発行) 78,000部 WEBによる横須賀の魅力発信キャンペーン 3回 市外重点エリアでのプロモーション 3回 横須賀の魅力再発見モニターツアー 1回 ・インターネットを活用したプロモーション 「子どもが主役になれるまち横須賀」サイト、Facebook、twitter、LINE 開設 *都市イメージ創造発信事業	【平成27年度】 ・子ども政策アドバイザーの配置 ・意見交換会の開催 ・英語コミュニケーション環境の充実 ①YOKOSUKAイングリッシュキャンプ開催 ②YOKOSUKAホームステイ開催 ③さらなる英語コミュニケーション環境整備のための研究 ④英語コミュニケーション環境のPR ・効果的なプロモーションの展開 ①横須賀の魅力発信キャンペーンの実施 ②市内結婚・子育て世代へのプロモーション ③市内結婚・子育て世代の親世代へのプロモーション ④市外重点エリアプロモーション ⑤企業・大学などを対象とした活動 ⑥メディアを対象としたプロモーション ⑦インターネットを活用したプロモーション ⑧「子どもが主役になれるまち横須賀」PRイベントの開催	○	
35	まちぐるみで子育てを応援する「すかりぶ」プロジェクトを進めます。	実施中	・横須賀商工会議所、市内事業者と連携して、市内在住の結婚・子育て世代に「横須賀に住んでよかった!」と思ってもらえるようなサービスを提供した。 【平成25年度】 ・体験・イベントサービス 155件 登録会員数 5,036人 協賛事業者数 203件 【平成26年度】 ・体験・イベントサービス 209件 登録会員数 6,703人 協賛事業者数 234件 *まちぐるみ定住応援事業	・引き続き、より多くの結婚・子育て世代に横須賀での暮らしを楽しんでもらえるよう「すかりぶ」の認知度の向上を図り、会員数および協賛事業者数の増加、体験・イベントサービスの充実に努める。	○	
36	民間の力を活用し、カップリング事業を増やします。	実施中	・横須賀商工会議所と連携して、市内在住・在勤の独身男女の出会いの場を提供するカップリング事業「ヨコスカフェ」を開催した。 平成25年度 10回 参加者289人 平成26年度 10回 参加者284人 *カップリング事業	・引き続き、年10回の「ヨコスカフェ」を開催する。	○	

1 地域経済の活性化

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
37	フェイスブックなどで「(仮称)横須賀倶楽部」を発足し、本市の応援の輪を広げます。	実施中	<p>【平成25年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> フェイスブック運営開始(平成26年3月～) <p>【平成26年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> キックオフ会の実施 平成27年3月22日(日)17:15～18:45 (アリス アクア ガーデン品川) 総参加人数 127名 <p>※統計:会員数 973人 いいね数 2,386件 (平成27年3月31日現在)</p> <p>*セールスプロモーション事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> さらなる会員数の獲得のためのPRの実施(目標:2,000人) チラシの配架、フェイスブック広告の実施 	○	
38	谷戸の再生や魅力の掘り起こしを行います。	実施中	<p>【平成25年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県立保健福祉大学生居住支援 新規1軒、継続1軒、家賃補助5名、空き家バンク開始 <p>【平成26年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生居住支援 新規1軒、継続2軒、家賃補助8名 空き家バンク売買1軒、賃貸4軒実施、 空き家バンクリフォーム助成1件 <p>*谷戸地域住環境対策事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> モデル地区を、汐入町1～5丁目、西逸見町1・2丁目、東逸見町1・2丁目に拡大し、各町内会と連携して空き家を調査し、所有者に空き家の処分・有効活用を働きかける。 学生居住支援を実施する。(新規1軒、継続3軒) 空き家バンクを拡大したモデル地区で継続実施する。 拡大したモデル地区で、解体助成、菜園助成、片づけ助成、空き家バンクリフォーム助成などの活用促進を図り、その需要の調査と効果を検証する。 	○	
39	財政基本計画に経済政策の財源を盛り込みます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 財政基本計画(平成26～29年度)に、市内経済活性化のための予算額目標を盛り込んだ。 平成26年度予算では85.5億円(目標値82.5億円)を確保した。 <p>※数値目標:平成26～29年度までの4年間合計(当初予算)で330億円以上確保</p> <p>*財政基本計画策定事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、数値目標達成に向けた予算編成を行う。 <p>※数値目標:平成27年度予算 82.5億円 平成28年度予算 82.5億円 平成29年度予算 82.5億円</p>	○	・財政基本計画

2 行財政改革

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
1	財政基本計画を策定するとともに財政白書でわかりやすく公表します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度に財政基本計画(平成26～29年度)を策定するとともに、平成25・26年度に財政白書の作成・公表を行った。 * 財政基本計画策定事業、財政白書作成事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き財政白書の作成・公表を行う。 	○	・財政基本計画
2	土地の売却、事業の見直し、ふるさと納税を進めます。	実施中	《土地の売却》 <ul style="list-style-type: none"> 財政基本計画(平成26～29年度)に、未利用地の売却による財源確保目標を盛り込んだ。 26年度決算では5.7億円の売却を行った。 ※数値目標:平成26～29年度決算までに20億円以上売却 * 財政基本計画策定事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、利用計画のない市有財産(土地)については、売払いを行う。 	○	・財政基本計画
			《事業の見直し》 <ul style="list-style-type: none"> 財政基本計画(平成26～29年度)に、事務事業等の総点検による財源不足削減目標を盛り込んだ。 平成26年度予算では10.9億円(目標値10.9億円)を削減した。 ※数値目標:平成26～29年度までの4年間合計(当初予算)で24億円以上の財源不足を削減 * 財政基本計画策定事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、数値目標達成に向けた予算編成を行う。 ※数値目標:平成27年度予算 6.4億円 平成28年度予算 3.4億円 平成29年度予算 3.8億円 	○	・財政基本計画
			《ふるさと納税》 <ul style="list-style-type: none"> 本市へのふるさと納税を増やすための制度設計について検討した。 ※(参考)制度拡充前の実績額 平成25年度 1,500,000円 平成26年度 1,426,000円 	<ul style="list-style-type: none"> 本市へのふるさと納税を増やすため、①クレジット収納等の導入、②記念品の贈呈、③寄附を受ける基金の再編を行い、平成27年6月1日から「横須賀応援ふるさと納税」として制度を開始した。 引き続き、記念品の拡充や市内外に制度をPRし、ふるさと納税額の増加を図る。 ※参考:実績(H27.6.1～6.30) 3,455,000円(217件) * ふるさと納税推進事業 	○	・財政基本計画
3	下水道使用料、国民健康保険・介護保険料などの見直しを行います。	実施済	《下水道使用料》 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年10月から、下水道使用料を改定した。 平均17%の値上げ 「水洗化されていないもの」の区分を廃止 [理由] 施設の維持管理経費の増加や企業債償還金に充てる資金の確保 下水道使用料で賄えない経費を税金で補っている割合の引き下げ 			<ul style="list-style-type: none"> 行政改革プラン 水道事業・下水道事業マスタープラン
			《国民健康保険料》 <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度までは条例明示方式だったが平成26年度から告示方式に改正し、最新情報に基づいた保険料率にすることが可能となった。 * 国民健康保険事業 			
			《介護保険料》 <ul style="list-style-type: none"> 第6期介護保険事業計画に基づき、平成27～29年度までの介護保険料を改定した。 基準額(月額) 4,900円 → 5,200円 * 介護保険事業 			<ul style="list-style-type: none"> 横須賀高齢者保健福祉計画(第6期介護保険事業計画を含む)
4	公共施設ファシリティマネジメント白書を作成します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年9月に「横須賀市公共施設マネジメント白書」を作成した。 * ファシリティマネジメント推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 「横須賀市施設配置適正化計画」に基づき、施設分野別実施計画を策定する。 		
5	白書に基づいた施設の適正な配置計画を検討します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 「横須賀市公共施設マネジメント白書」で明らかになった公共施設の現状を踏まえ、平成27年1月に「横須賀市施設配置適正化計画」を策定した。 * ファシリティマネジメント推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 「横須賀市施設配置適正化計画」に基づき、施設分野別実施計画を策定する。 	○	

3 いのちを大切にする横須賀

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
1	保健師を拡充することなどにより、市民の健康を増進します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度に「横須賀市特別会計国民健康保険費財政健全化計画」を策定した。 計画に基づき、26年4月に、福祉部健康保険課に保健係を新設して保健師5名を配置し、被保険者の特定健康診査受診率や特定保健指導実施率の向上、生活習慣病の発症・重症化予防等に取り組み始めた。 <p>* 特定健康診査等事業、特定保健指導事業、保健衛生普及事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に策定したデータヘルス計画に基づき、さらに保健事業を推進する。 	○	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市特別会計国民健康保険費財政健全化計画 横須賀市国民健康保険データヘルス計画
2	イベントや講座などの参加者数を増加させます。(健康イベント、スポーツ教室、市民大学)	実施中	<p>《介護予防普及啓発講演会》</p> <p>平成25年度 1回 参加者168人 (ヴェルクよこすか)</p> <p>平成26年度 1回 参加者298人 (県立保健福祉大学)</p> <p>* 介護予防普及啓発事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生涯現役フォーラムの「介護予防普及啓発講演会」として、2講演を開催予定である。 9月12日(土) ベイサイドポケット 11月28日(土) 県立保健福祉大学 	○	
			<p>《健康イベント》</p> <p>平成25年度 休日健康イベント1回 参加者38人</p> <p>平成26年度 休日健康イベント1回 参加者190人 生涯現役プロジェクトキックオフイベント 参加者381人 食育推進キャンペーン 参加者934人</p> <p>* 健康づくり推進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生涯現役イベント、休日健康イベント、食育推進キャンペーン、ウォーキングイベントを開催予定である。 	○	<ul style="list-style-type: none"> 健康・食育推進プランよこすか
			<p>《市民スポーツ教室》</p> <p>平成25年度 参加者3,310人 平成26年度 参加者3,400人 (各年度18教室50コース)</p> <p>* 市民スポーツ教室事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度も18教室50コースを実施予定である。 	○	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市教育振興基本計画(横須賀市スポーツ推進計画)
			<p>《市民大学》</p> <p>平成25年度 58講座 受講者4,433人 平成26年度 61講座 受講者3,906人</p> <p>* 市民大学事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民大学事業は、市民の多様かつ高度な学習要求に対応し、学習の場と機会を提供する事業であり、引き続き市民の学習ニーズの把握に努めながら、地域課題や現代的課題等に対応した講座を実施する。 市民に人気のある講座を大きい教室で実施することで、多くの市民が受講可能となるように運営していく。 少人数のワークショップや野外実習等を取り入れた講座も実施し、学びを通じた仲間づくりや地域づくりも推進する。 		<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市教育振興基本計画
3	プールなどの健康増進施設のお試し利用券を配布します。	実施中	<p>【平成25年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康増進センターでイベント等の開催時年3回施設利用料を無料にした。 健康増進センターの無料券を産業まつりで抽選商品の一つとして30枚配布した。 <p>【平成26年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康増進センターでイベント等の開催時年3回施設利用料を無料にした。 健康増進センターの無料券(有料利用後1回無料)を産業まつりで500枚配布した。 <p>* 健康増進センター事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進センターのイベント等の開催時施設利用料を無料とし、産業まつり時無料券を配布する予定である。 		
4	シルバー人材センター事業を拡大します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> シルバー人材センターへの運転資金の貸付 平成25年度 25,000千円 平成26年度 25,000千円 シルバー人材センターへの補助金支出 平成25年度 8,700千円 平成26年度 8,700千円 <p>* シルバー人材センター管理運営費等助成事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度もシルバー人材センターへの運転資金貸付、補助金支出を継続する。 予算額: 運転資金貸付 25,000千円 補助金支出 8,880千円 平成27年4月から契約規則の改正を行い、役務の提供を受ける際は、一定のルールのもと随意契約ができるようにした。 <p>※ 介護保険制度改正による「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」において多様なサービスの担い手として役割が重要になってくる。</p>		

3 いのちを大切にする横須賀

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
5	健康増進と介護予防の利用促進に向けた冊子を配布します。	実施中	<p>《健康増進》</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の健康づくりのために、実際に取り組んでいただきたい内容をまとめた「健康・食育推進プランよこすか(実践版)」を行政センターや健康教育などで市民に配布する予定である。 市民が健康づくりに参加する「きっかけ」となり、個人の健康状態や嗜好から多種多様な教室を選択できる「生涯現役ガイドブック」を作成し、全戸配布する予定である。 <p>平成25年度 3,679冊 平成26年度 2,706冊</p> <p>*健康づくり推進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き「健康・食育推進プランよこすか(実践版)」を行政センターや健康教育などで市民に配布する予定である。 市民が健康づくりに参加する「きっかけ」となり、個人の健康状態や嗜好から多種多様な教室を選択できる「生涯現役ガイドブック」を作成し、全戸配布する予定である。 	○	・健康・食育推進プランよこすか
			<p>《介護予防》</p> <p>【平成25年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> よこすか元気体操パンフレット作成 1,000部 <p>【平成26年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> よこすか元気体操パンフレット作成 500部 よこすか元気体操DVD複写作成 100枚 <p>*地域介護予防活動支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、よこすか元気体操パンフレットを作成予定である。 ①介護予防サポーター啓発用 500部 (地域介護予防活動支援事業) ②介護予防事業配付用 500部 (介護予防普及啓発事業) 	○	
6	特例子会社の誘致を行います。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> NPO法人障害者雇用部会に団体会員として参加し、企業の情報収集および本市に特例子会社を設立しようとしている企業があった際の相談・支援を依頼した。 市内大手企業1社、市外の特例子会社3社に対し、本市の補助制度を説明し、誘致を働きかけた。特に、市外の特例子会社1社とは、誘致に向けた具体的な意見交換を行い、補助制度の見直しを行った。(整備費等補助金の対象に、設立後1年以内の家賃を含めた) <p>*特例子会社誘致・設立支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に具体的な意見交換を行った市外の特例子会社1社と、補助制度を活用した誘致の実現に向けて、事業内容や設置場所等の詳細について、引き続き協議していく。 	○	
7	作業所製品の販路拡大、市のイベントなどへの出店に取り組みます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に、各地域観光協会に対し、作業所販売に協力可能なイベントを調査した。 27イベントで協力可能な回答があり、そのうち従来から出店していた10イベントに加え、4イベントで新規出店可能となったため、計14イベントでの販売を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、随時、作業所とイベント主催者とのマッチングを行い、新たなイベントへの出店を進めていく。 		
8	特別養護老人ホームの待機者と待機期間を減らすため、既存施設の転用等により、合計100床を整備します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 既存施設の転用等により100床を整備した。 内訳：短期入所床からの転用64床 増築20床(補助) 未利用室の転用等16床 <p>*特別養護老人ホーム整備費補助事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀高齢者保健福祉計画(第6期介護保険事業計画を含む)に基づき、既存施設の移転増床等により90床を整備する。 	○	・横須賀高齢者保健福祉計画(第6期介護保険事業計画を含む)
9	重度心身障害児者入所施設を整備します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年3月竣工、同年3月末に認可 平成26年5月に事業開始 整備にあたっては、施設整備費補助・開設準備補助をした。 <p>*重症心身障害児者施設整備補助事業</p>		○	
10	避難所の運営マニュアルを全ての避難所で整えます。	実施中	<p>平成25年度 15カ所のマニュアル完成 (計39カ所完成)</p> <p>平成26年度 15カ所のマニュアル完成 (計54カ所完成)</p> <p>*地域防災力整備推進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市内71カ所ある震災時避難所のうち残り17カ所の避難所運営マニュアルを完成させる。 	○	
11	災害時に対応できる物資の充実を図ります。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 緊急用可搬式計量機購入 5台 福祉避難所用物資購入 エアーマット 1,300枚 非常時用間仕切り 10区画 大人用紙おむつ 77箱 取り換え用パッド 77箱 納体袋 200枚 アルファ化米購入 20,000食 <p>*災害応急対策事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度以降も備蓄計画に基づき、適宜購入・更新していく予定である。 	○	

3 いのちを大切にする横須賀

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
12	津波対策の充実を図ります。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 東京湾及び相模灘沿岸海岸保全基本計画、海岸保全区域の変更(平成25・26年度) 庁内関係課長会議の開催 1回(平成25年度) 庁内調整 *東京湾及び相模灘沿岸海岸保全基本計画変更事業、西地区漁港海岸整備計画策定検討事業	<ul style="list-style-type: none"> 西地区漁港海岸整備計画策定検討委員会を設置・開催し、整備計画を策定 	○	
13	インフラ(トンネル、橋りょう、下水道施設など)の耐震化を進めます。	実施中	<<トンネル>> 【平成25年度完了】 ・トンネル本体および附属施設点検 47トンネル ・榎戸トンネル補強工事 *トンネル修繕事業	【平成27年度】 ・金堀トンネル補強工事	○	
			<<橋りょう>> 【平成26年度完了】 ・開国橋耐震補強工事 *橋りょう計画修繕事業	【平成27年度】 ・第五小田橋架替工事 ・跨線橋(4橋)耐震診断	○	
			<<配水管>> ・重要施設配水管の耐震化(実施済) 平成25年度 5施設 ・配水管の耐震化 平成26年度 配水管更新延長=11.0km *重要施設配水管耐震化事業、配水管耐震化事業	・配水管の耐震化 平成27年度 配水管更新延長=13.4km 平成28年度 配水管更新延長=13.7km 平成29年度 配水管更新延長=14.4km	○	・平成27年度横須賀市中小企業振興プラン(配水管耐震化事業)
			<<下水道管渠>> ・平成26年度 耐震化延長=4.2km *下水道管渠耐震化事業	・平成27年度 耐震化延長=7.0km 平成28年度 耐震化延長=7.3km 平成29年度 耐震化延長=6.5km	○	
14	救急医療センターを新しく横須賀新港地区に整備します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市救急医療センターと横須賀市医師会館(医師会館部分に係る医師会負担分を含む)の建設を行った。 建設着工 平成24年12月 竣工 平成26年2月14日 診療開始 平成26年4月1日 ※平成26年度 新救急医療センター診療実績 40,493人 *救急医療センター建設事業	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市の一次救急医療施設として維持管理を行う。 	○	

4 水と緑に親しめる横須賀

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
1	「緑」「海」「島」などをテーマにエコツアーを実施します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 各エコツアー実施団体が、「緑」や「海」、「島」のほか、「川」や「歴史」、「生活文化」などさまざまなテーマでツアーを企画し、実施した。 ＊横須賀エコツアー推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 既存の実施団体が本市のさまざまな資源を活用し、ツアーを企画し、保全に配慮しながら継続的に実施する。 新たな場所でのエコツアー実施を目指す。 	○	・横須賀市環境基本計画
2	(仮称)エコツアーサポート協会を設立します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年10月に横須賀エコツアーサポート協会を設立、サポート協会による支援を開始した。 ＊横須賀エコツアー推進事業	<ul style="list-style-type: none"> サポート協会による広報や関係者との連絡連携、研修・育成などの各種支援を継続して実施予定である。 	○	・横須賀市環境基本計画
3	「野比かがみ田」などで里山の再生を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 市内2カ所のモデル地区(野比・長坂)で田んぼ学校、田んぼづくり講習会、里山林手入れ講習会、自然観察会、里山びらきなどを実施した。 野比かがみ田谷戸における再生計画の検討、関係者との調整、市有地の所管換えを実施した。 ＊里山的環境保全・活用事業	<ul style="list-style-type: none"> 野比モデル地区における田んぼ学校の継続実施 長坂モデル地区における水田や里山林の維持管理、講習会や里山体験会の継続実施 野比かがみ田谷戸における駐車場等基盤整備、ピオトープの造成、水田再生、通路や水路整備 	○	・横須賀市環境基本計画
4	メガソーラー(2ヶ所)の稼働に向けた取り組みを支援します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県との連携によるメガソーラー事業誘致で決定した事業者が、太田和においてメガソーラーを設置し、平成25年8月から発電事業を行っている。(出力:約450キロワット) 民間事業者が、佐島の丘にメガソーラーを設置し、平成26年4月から発電事業を開始した。(最大出力:約2メガワット) 	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者から問い合わせなどがあった場合は、情報提供を行う。 		
5	高効率の石炭火力発電所(東京電力・久里浜)を誘致します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 東京電力に対し、横須賀火力発電所の恒久的稼働を要請した。 	<ul style="list-style-type: none"> 高効率の石炭火力発電所として恒久的な稼働を要請するとともに、必要な支援、協力を行う。 		
6	平成31年の稼働を目指して新しいごみ処理施設を長坂地区に建設します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 環境影響予測評価 施設建設工事の入札および契約手続き 新設道路工事、発生土埋立工事 配水管・下水管敷設工事 ほか を実施した。 ＊横須賀ごみ処理施設建設事業	平成27年度 実施設計 (焼却施設・不燃ごみ等選別施設) 新設道路工事、発生土埋立工事 配水管・下水管敷設工事 平成28年度 造成・建築工事、新設道路工事 平成29年度 造成・建築・プラント工事 平成30年度 建築・プラント工事 平成31年度 建築・プラント工事試運転 施設稼働	○	
7	ソレイユの丘、くりはま花の国などの公園のあり方を見直します。	実施中	【平成26年度】 <ul style="list-style-type: none"> 長井海の手公園休憩施設設置工事 パーゴラ 5基、シェルター 6基、ベンチ 10基 ＊公園施設改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ソレイユの丘 平成27年度 子どもが楽しめる施設の設置 平成28年度 キャンプ施設の設置 平成29年度 老朽化した遊具の更新 くりはま花の国 平成28年度 子どもが楽しめる施設の設置 	○	

5 人づくりのまち横須賀

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
1	いのちの基金の活用で産科医師・看護師の充実に努めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・病院等産科医師確保補助金交付 平成25年度補助 2病院 4件 平成26年度補助 2病院 3件 ・看護師確保対策事業 平成25年度 離職防止研修 2回開催 平成26年度 離職防止研修 2回開催 *産科医療対策支援事業、看護師確保対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・産科医療対策支援事業のうち、病院等産科医師確保補助金交付は当初予定の3カ年のサンセット事業であるため、平成27年度で終了となる。 ・看護師離職防止研修を継続して実施する。 		
2	乳児期世帯の「全戸訪問」など相談体制を充実させます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・生後4カ月までの乳児およびその保護者の全戸訪問等を実施し、その養育環境を把握し、子育て支援を早期に開始している。 養育環境の把握 平成25年度 100% 平成26年度 100% *こんにちは赤ちゃん事業	<ul style="list-style-type: none"> ・こんにちは赤ちゃん事業を継続して実施する。 ・妊娠・出産包括支援事業を実施する。妊娠期から子育て期にわたる情報提供や相談・助言を行い、必要時、関係機関との連絡調整などを実施して、切れ目ない支援を行う。 	○	・横須賀子ども未来プラン
3	小児医療費助成の拡大について検討を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年10月から、入院外の助成対象年齢を小学校2年生までに引き上げた。 平成25年度 助成総件数 388,347件 ・平成26年4月から、同対象年齢を小学校3年生までに引き上げた。 平成26年度 助成総件数 420,380件 *小児医療費助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月から、入院外の助成対象年齢を小学校4年生までに引き上げる。 ・平成27年10月から、同対象年齢を小学校6年生までに引き上げる。 	○	・横須賀子ども未来プラン
4	保育園の待機児童を解消します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度に3園で計38人の定員増を行った。 *保育所定員拡充事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の定員は横ばいであるが、平成27年度以降は「子ども・子育て支援新制度」により、認定こども園、小規模保育事業や家庭的保育事業の推進を図ることで、待機児童の解消を着実に進めていく。 	○	・横須賀子ども未来プラン
5	国の子ども子育て新制度に沿って「幼児教育」を大切にしていきます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間預かり保育を実施する私立幼稚園に対する補助を実施した。 運営に要する費用の一部補助 平成26年度 5園 施設整備に要する費用の一部補助 平成26年度 2園（実施計画事業外） *認定こども園移行促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の教育・保育を総合的に提供していく認定こども園への移行を予定する私立幼稚園を支援するため、平成27年度以降も引き続き事業を継続していく。 *私立幼稚園の認定こども園移行数 1園（平成27年4月1日付） 	○	
6	小学校や他の公共施設に学童クラブが移設できるように取り組みます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教室の一室を改修し、移設を希望する学童クラブに開放した。 平成25年度 1施設 平成26年度 2施設 *学童クラブ小学校移転事業	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成の充実に努めるため、平成27年度以降も引き続き事業を継続していく。 平成27年度 1施設 平成28年度以降については、実施箇所等検討中 	○	・横須賀子ども未来プラン
7	学童クラブの小学校などへの移設に併せ、「みんなの家」「わいわいスクール」のあり方を見直します。	未実施	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブの小学校などの公共施設への移設を含め、「みんなの家」「わいわいスクール」のあり方の見直し等を検討していく。 		・横須賀子ども未来プラン
8	「学力向上放課後教室」の小中学校での拡充	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上サポートティーチャーの配置 平成25年度 小学校46校(全校) 週2～3回派遣 中学校19校 週2回派遣 平成26年度 小学校46校(全校) 週5～6回派遣 中学校23校(全校) 週2回派遣 *学力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度も学力向上サポートティーチャー配置予定である。 小学校46校(全校) 週5～6回派遣 中学校23校(全校) 週2回派遣 ・さらに、長期休業日や土曜日にも配置する。 	○	・横須賀市教育振興基本計画

5 人づくりのまち横須賀

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
9	児童養護施設で暮らす子どもたちの学習支援	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 市内2施設に入所している児童の学習支援を実施した。 平成25年度 781時間 平成26年度 615時間 *児童養護施設学習支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> 中学生への学習支援を拡充する。 市民協働モデル事業と連携し、講師の研修会等を行うことで、質の向上を図る。 	○	・横須賀子ども未来プラン
10	スポーツ、文化などの部活動を充実し、その1つの取り組みとして野球では「甲子園」を目指します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 市立横須賀総合高等学校運動部活動検討委員会および強化部会(野球)において、横須賀総合高校の運動部活動の在り方について検討を行った。 検討の結果、これまでの指導体制を維持し、学校教育の一環であることに主眼を置き、生徒が自主的・主体的に取り組む運動部活動としての強化を図ることとした。 *横須賀総合高等学校教育改革事業、高等学校運動部活動強化育成事業、高等学校文化部育成事業 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動に対する支援等を行っていく。 [運動部活動] 栄養指導支援体制の整備、指導者派遣事業、備品・消耗品購入の支援 [文化部活動] 指導者派遣事業、備品購入の支援 	○	・横須賀市教育振興基本計画
11	英語教育を充実するため米海軍基地内のキニックハイスクールとの交流を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 【平成26年度】 平成27年2月、市立横須賀総合高等学校とキニックハイスクールとの間で、短期交換留学を実施することについて合意し、実施した。(実績は平成27年度に記載) [合意内容] 横須賀総合高校 → キニックハイスクール 14日間 キニックハイスクール → 横須賀総合高校 5日間 *国際化推進事業、横須賀総合高等学校教育改革事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年2月の合意に基づき、短期交換留学を実施した。 継続的な実施に向け、実施時期、期間等を調整中である。 【平成26～27年度】 横須賀総合高校 → キニックハイスクール 11人 14日間 (平成27年3月19日～4月2日、5月4日～6日) キニックハイスクール → 横須賀総合高校 5～11人 5日間 (平成27年5月11日～15日) 	○	
12	中高一貫教育の検討を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市立高等学校教育改革検討委員会を開催し、平成26年8月に「横須賀市立高等学校の在り方について」(答申)を受けた。 その長期的取組の中で、中高一貫教育校の設置についても、選択肢の一つとして示された。 *横須賀総合高等学校教育改革事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年の答申をもとに、横須賀総合高校教育改革実施計画を策定する中で、中高一貫教育校の設置についても検討を進める。 		・横須賀市教育振興基本計画
13	「いじめ防止条例」を提案します。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 横須賀市いじめ等の対策に関する条例を制定した。(平成26年7月1日施行) 横須賀市いじめ等の対策に関する基本方針を制定した。(平成26年7月1日施行) *いじめ対策事業、いじめ等課題解決支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> 学校いじめ防止基本方針の改定 横須賀市いじめ等課題解決専門委員会の運営 	○	・横須賀市教育振興基本計画 ・横須賀市支援教育推進プラン
14	「値段」「栄養」「注文のしやすさ」などの問題を解消し、利用しやすい「スクールランチ」に転換します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)横須賀給食弁当について、中学校で3回、試行を実施した。 (仮称)横須賀給食弁当を含めたスクールランチの制度について周知した。 * (仮称)横須賀給食弁当実施事業 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校全校で、年間継続して実施することが可能かについて、調査・検証する。 	○	・横須賀市教育振興基本計画
15	「横須賀美術館」の改革を進めます。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 美術館運営改革プロジェクトチーム会議を開催し、美術館の在り方等について検討を進め、教育委員会および市議会への報告を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 美術館運営改革プロジェクトチーム会議、平成27年度は同プロジェクトチーム作業部会も開催し、引き続き、美術館の在り方等について検討を進め、教育委員会および市議会への報告を行う。 		

6 市民が主役のまちづくり

平成27年6月現在

No.	内容	実施状況	平成25・26年度実績	平成27年度以降の取り組み予定	行政計画等への位置付け	
					実施計画	その他
1	市議会の審議を踏まえ自治基本条例案の見直しを行います。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年第4回定例会において、自治基本条例(案)が否決となったため、条例の見直しについて検討した。 *自治基本条例検討事業 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き自治基本条例の在り方について検討していく。 	○	
2	地域運営協議会の設立促進を図ります。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度は1地区、平成26年度は2地区で新たに協議会が設立され、10協議会となった。また、各協議会への運営や取り組みの支援を行った。 未設立の地区については、引き続き地域活動団体等への説明、設立準備会の運営支援等を行った。 *地域運営協議会支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年5月に1地区で設立し、11協議会となった。(H27.5.26 坂本地域運営協議会) 平成27年9月に、1地区設立予定である。 引き続き、各協議会への運営や取り組みの支援を行う。 設立予定地区や未設立地区についても、引き続き地域活動団体等への説明、設立準備会の運営支援等を行う。 	○	
3	本庁管内のコミュニティ支援を拡充します。	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度、本庁地区管内の地区連合町内会をはじめとする地域コミュニティ支援を行うため、市民部内に「地域コミュニティ支援課」を設置した。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ支援課を中心に本庁地区管内の地域コミュニティ支援の拡充を図っていく。 		
4	(仮称)市民公益活動ポイント制度の導入に向けた実証を行います。	実施済	<ul style="list-style-type: none"> 【平成25年度】 実証実験実施(アンケート・ヒアリング込) 参加団体 ポイント券交付 51団体 寄付受領登録 45団体 ポイント券交付数 14,559枚 利用数 10,420枚 (寄付利用数9,979枚、施設利用数441枚) 【平成26年度】 検討会議実施(庁外2回、庁内2回) 先進都市視察(砺波・福井) 市民協働審議会への諮問・答申 *市民公益活動促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 市民公益活動ポイント制度の本格実施 平成27年4月 参加団体募集 平成27年6月 ポイント券配付開始 ※最大発行予定数 20,000枚(年間) 	○	